

1 OCAK

IN TURKEY

Natsumi Aoki

はじめに

アクセスいただきありがとうございます😊国際文化学科2年の青木夏海です。みなさま、明けましておめでとうございます。本年もよい一年をお過ごしください。今月は年末年始のイスタンブール旅行、期末テスト、冬休み前半について書いていきたいと思います。



期末テスト

イスタンブール旅行から帰ってきたもつかの間、1月3日から2週間ほどかけて、期末テストがありました。正直なところ、こんな年始からテストなことは予想していなかったので、このタイミングで旅行に行くべきだったのかわかりません。期末テストは中間と同様に、ほとんどすべての科目において、レポートではなく筆記で行われます。範囲が第一回目の授業からの全範囲で、対策は到底1日では終わりません。授業難易度を表すECTS（シラバスで確認できます）が高いほど、テストの出題内容が深く細かくなっていると感じました。

テストの数週間後、成績が公開され、なんだかんだで7授業、すべての科目の単位を取得できました。留学生に対する成績つけ方の甘さは感じるものの、特に新しく始めた分野である国際貿易系でいい成績がとれたことがうれしかったです。一方で、今後ゼミの分野となる言語学の授業が満足のいく結果にならなくて残念です。Gradingについては写真を載せておくのでそちらをご参照ください。

EXPLANATIONS ON TRANSCRIPT									
I. GRADING									
Scores	90-100	85-89	80-84	75-79	70-74	65-69	60-64	50-59	49 and below
Grades	AA	BA	BB	CB	CC	DC	DD	FD	FF
Grade Coefficient	4.00	3.50	3.00	2.50	2.00	1.50	1.00	0.50	0.00
ECTS Grade	A	B	B	C	C	D	E	FX	F
The lowest grade to be considered successful in a credit course is: • "DD" for associate and undergraduate students • "CC" for master's students • "CB" for Ph.D. students									
II. OTHER GRADES									
I	: Incomplete	U	: Unsatisfactory	P	: Successful Progress				
S	: Satisfactory	NI	: Not Included	W	: Withdrawn				
EX	: Exempt	NA	: Non-Attendance	NP	: Not Successful Progress				
Grades P, S, NP, U, NI, EX, W are not included in GPA and CGPA.									

最低ラインはDD（60点）です。これはあくまで目安で、平均点が低すぎる授業は先生の判断で最低点の変更がされることもあります。

イスタンブール旅行

年末に学校の休みが4日間あったので、12/30からイスタンブールへ行って来ました。8月以来、2回目です。

1日目

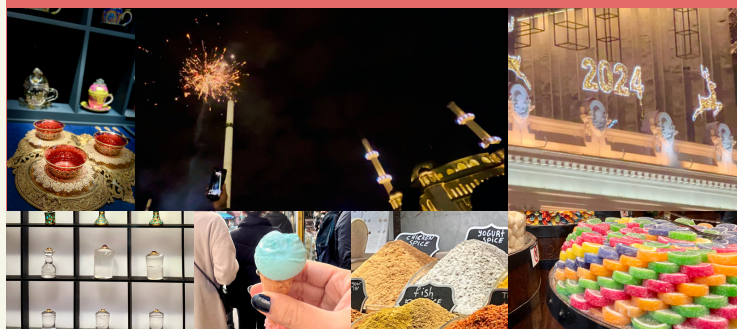
ガラタ塔の近くに拠点を置き、バザール、アヤソフィア、ブルーモスクを見学しました。バザールは東京駅くらい混んでいて、背の低い私の視界には人の背中しかありませんでした。イズミルにあるモスクも美しかったけれど、やはり世界遺産は別格だと思います。



2日目

朝食の後トプカプ宮殿に向かったのですが、入場料が950TL（約4600円）と高額割には余り楽しめなかった印象です。今後の教訓としてですが、「ミュージアムカード」を発行しておくべきかもしれないと感じています。学生割引の効くこのカードを持っていると、トプカプ宮殿やガラタ塔など、トルコの観光地が無料で見学できるようになります。

その日の夜はタクシム広場で新年のカウントダウンをしました。我々が想像するような「3.2.1...」のような掛け声はなかったですが、花火が上がってみんな大盛り上がりでした。治安が若干悪くなるので行かれる方はご注意ください。





3日目

フェリーに乗って、ボスポラス海峡を渡りました。短い船旅ですが、対岸に着くと建物の雰囲気アジア寄りへと変わるのが面白かったです。夜に予約した長距離バスに揺られること8時間、イズミルへ帰って来ました。



休日

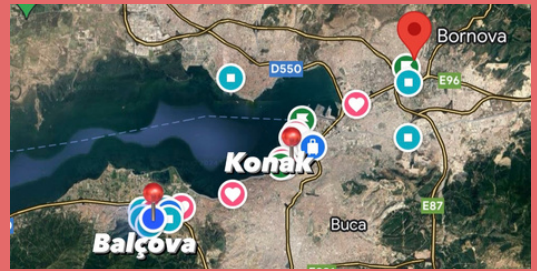
ERASMUS（留学生）の友人は自分たちと他数人を除いて、大半が1学期で帰国してしまいます。期末が一通り終わると、ESN（留学生サークル）がお別れパーティを開いてくれたり、特に仲の良かったことは個人的な約束をしたりと、彼らと会う機会が多くありました。別れの時になって、もっと皆人と遊べよかったですと後悔をしました。それでもみんな、「夏に自分の国に来てよ」と言ってくれているし、永遠に会えないことはないはず。だいが先の夏を妄想をしながら、また彼らに会えることを楽しみにしています。



一方で、次学期まで一緒に過ごすことのできるエラスムスの学生や、トルコ人たちとは、この期間でより仲が深まりました。ある日、トルコ人の友達にスケートをしたいと相談したところ、Bornovaにあるスポーツセンターでできることになりました。アイススケートは私にとって人生で2回目です。午後の時間帯だと人が多くて自由気ままに滑れるわけではないですが、初心者からスピンをしている人まで、レベルに関係なく楽しむことができました。



また、なかなか来る機械のないBornovaの街が一日散策したことで大好きになりました。イズミルの中心地はKonakですが、この辺りは学生がたくさん住んでいる関係で遊び場所が多く、カフェや美容が充実しています。



アイススケートを終えた後の私は、まささらだった左耳にピアスを開け、クロワッサンを食べ、友達の運転する車で歌い、ファンキーな一日を過ごしました。

外国でピアスを開けるのはなんだか怖いと思って最初は躊躇していましたが、店員さんの丁寧な対応と想像以上のクオリティとお手頃な値段に、とても満足しました。バチバチにタトゥーの入ったお兄さんといかつい首輪の犬は、最後まで怖かったです。



YEMEK



イスタンブール1日目のお昼ご飯。何ヶパブだったか、名前を忘れてしまいました…。トルコのヶパブと一括りにいっても、その種類は無限大なのです。異なる焼き方や味のチキンが飽きさせない味で、おいしかったです。



イスタンブール2日目の朝食。アボカドトーストがものすごく美味しかったです。焼いたトーストの上にバター、目玉焼き、アボカド、オリーブオイルがのっていました。家でもこの味が食べたいと思って研究していますが、なかなか再現が難しいです。



イスタンブール3日目のおやつ。アジア側の海岸沿いにあるカフェで休憩しているときに食べました。私のは左側、パクラヴァ味のクロワッサンです。カロリー爆弾のような甘さがあり、少量でも満足できます。ピスタチオがおいしいアクセントです。

2年生で留学する唯一の？デメリット

今月の上旬に、日本で同級生たちが成人式を挙げました。皆さんご成人おめでとうございます。一応私も新成人ではあるのですが、イズミルにいるおかげで（せいで）全くその実感がありませんでした。しかし、インスタグラムを開いたときに、友人がこぞって会場や同窓会の写真を投稿しているのです。帰国したいと思ったことはないし、むしろまだ帰りたくはないのですが、今まで一番寂しさを感じました。留学する時期をずらしたら自分もここにいられたんだろうな、と考えてしまいました。それでも、ありがたいことに2次会で電話をかけてくれたお友達がいる、自分の居場所を感じました。ありがとう。そして私が今イズミルにいるのは、自分の計画のもとであって、たくさんリスクも考えて覚悟していたことなので後悔していません。



国際郵便

日本の家族から送ってもらった国際郵便（段ボール2箱分）が長い時間をかけて漸くイズミルに到着しました。しかし、残念なことに私は何も受けとることができませんでした。PTT（郵便局）の方に理由を聞いたので、内容をまとめました。

原因①

ダメ元で頼んだカメラが高価だったこと。規定に書いてあるリチウム電池は内蔵されていないので、もしかしたら届くかもと思ったのですが、一定価格以上の荷物は検閲基準に引っ掛かるそうです。

原因②

片方の段ボール全てに食品を詰めたこと。部分的に食品が入っている分には問題がないが、全てとなると検閲で引っかかるらしいです。今でもよく理解できていないのですが、とにかく、洋服などの他の内容物と一緒にあればよいとのことでした。

原因③

段ボールの中に一つでも規定外の物があると、箱ごと日本に送り返される。参考書などの検閲をクリアしたのも、カメラと同じ箱に入っていたことで受け取ることができませんでした。

トルコは国際郵便のルールが厳しい国です。今回はカメラを内容品として記述していたのが大元の原因であると考えられます。検閲を通るかわからない物は送らない方がいいかもです。ただでさえ距離が遠くて片道2週間以上かかりますからね…。ただ一方で、箱さえ開けられなければ大抵のものは送ることができる矛盾もありますので、本当に運しだい、といったところでしょうか。



おわりに

今月はここまでです。Spring semester は2/19から始まります。それまでの時間、お出かけを楽しみ、履修をじっくり考え、自分のやりたい勉強をする期間に充てたいと思います。なんといいても、2月1日からは、2週間かけてのフランス・ドイツ旅行が待ち構えています。うっきょうでしかないです！！

